



令和8(2026)年2月12日
杉並区総務部広報課

杉並アニメーションミュージアム 来館100万人を突破しました

東京工芸大学杉並アニメーションミュージアムは、令和8(2026)年1月28日(水)に来館者数が累計で100万人を突破しました。2月11日(水・祝)に記念イベントを開催し、多くの参加者がお祝いしました。

杉並アニメーションミュージアムは平成17(2005)年3月、アニメ制作会社が日本一集まる「アニメのまち」杉並区にオープンしました。日本のアニメーション全体を体系づけて学び、体験し、理解しながら楽しんでいただける施設です。国内外から多くの方が足を運び、杉並区の観光スポットの一つとなっています。

開館以来、国民的人気アニメ作品の企画展など、誰もが楽しめる展示を数多く行い、多くの方に楽しんでいただきました。毎年4万~6万人が訪れ、このたび、ついに100万人を突破しました。

これを記念し、11日に開催されたイベント「アニメーションミュージアム来館100万人突破記念 なみすけと一緒にお祝いしよう…の会！」には、54人が参加し、杉並区の公式アニメキャラクター「なみすけ」と「ナミー」が登場して会場を盛り上げ、大盛況となりました。

参加された方は「たくさんの人々にアニメを愛してもらっていると思うと、うれしいです。」と話し、同ミュージアムの吉田力雄館長もあいさつで、「来館いただいた全ての皆さんに感謝を伝えたいです。日本が誇るアニメ文化を世界に発信する拠点として、今後も魅力あふれるイベントを企画してまいります。」と喜びを語りました。

今後も、様々な方にご満足いただけるような企画展やイベントを通じ、より多くの方に来ていただける施設として引き続き取り組んでいきます。



【報道機関 問い合わせ先】

産業振興センター観光係：03-5347-9184
広報課報道係：03-3312-2111（内線1574）